

船舶事故等調査報告書

平成23年4月28日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010那第57号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成22年8月29日（日） 02時00分ごろ	
発生場所	沖縄県宮古島市池間島 <sup>いげま</sup> 北東方沖 池間島灯台から真方位047° 40.5海里付近 (概位 北緯25° 24.0′ 東経125° 47.0′)	
事故等調査の経過	平成22年9月8日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	プレジャーボート あやなみ、4.7トン	
船舶番号、船舶所有者等	235-19799 沖縄、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、宮古島市博愛<sup>はくあい</sup>漁港に向け、帰航中、平成22年8月28日10時30分ごろから主機の調子が悪くなり、主機の修理と復旧を繰り返していたところ、燃料油が切れ、翌29日02時00分ごろ、池間島北東方沖で主機が停止して漂流状態となった。</p> <p>本船は、08時00分ごろ、家族からの救助要請により捜索していた巡視船に発見された。</p> <p>本船は、燃料油を補給してもらい、自力で発航地に戻った。</p>	
気象・海象	気象：天気 雨、風向 南東、風力 2～3、視程 約10km	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、池間島北東方沖を航行中、主機の調子が悪くなり、主機の修理と復旧を繰り返していたところ、燃料油切れになったものと考えられる。
原因	本インシデントは、本船が、池間島北東方沖を航行中、主機の調子が悪くなり修理と復旧を繰り返していたところ、燃料油切れとなったため、主機の運転ができなくなったことにより発生したものと考えられる。	